

ニーズ調査 参考資料

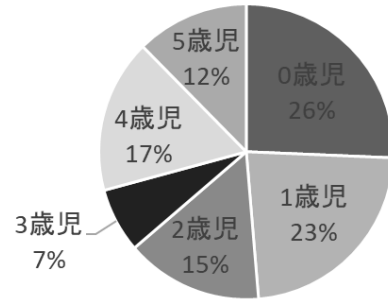
第二期 日吉津村子ども・子育て支援事業計画

令和2年4月

あなたのご家族の状況についてうかがいます。

問1 お子さんの生年月月をご記入ください。【当てはまるほうに○/（ ）へ数字を記入】

平成・令和（ ）年（ ）月生まれ

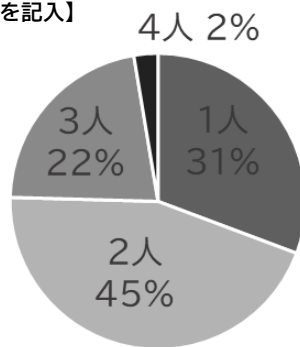


問2 お子さんは何人いらっしゃいますか。【（ ）へ数字を記入】

※問1のお子さんを含めた人数

（ ）人

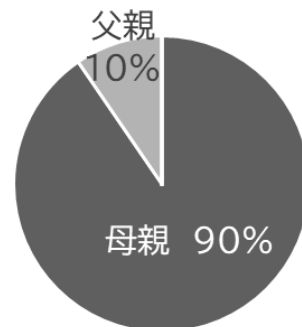
お子さんが2人の世帯からの回答が多くありました。



問3 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。【1つに○】

※お子さんからみた関係でお答えください。

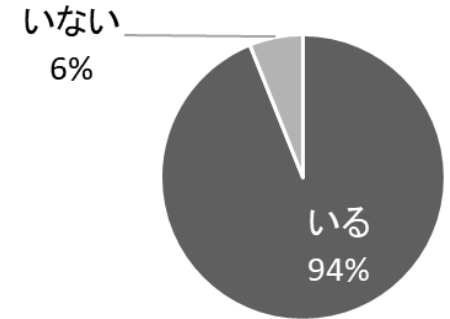
1. 母親 2. 父親 3. 祖父 4. 祖母 5. その他（ ）



問4 あなたに配偶者はいらっしゃいますか。【1つに○】

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

調査対象世帯のうち、ひとり親世帯は約6%でした。

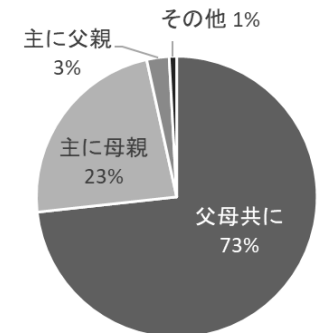


問5 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。【1つに○】

※お子さんからみた関係でお答えください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他（ ）

前回のニーズ調査結果では、“父母共に”が58%でしたが、今回は73%という結果になり、ますます父親の育児参加への意識が高まってきている事がわかります。



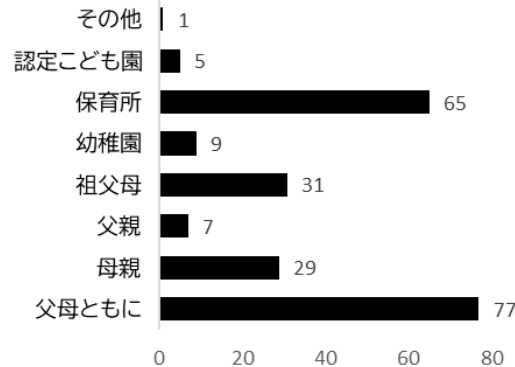
子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。

【お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○】

1. 父母ともに	2. 母親	3. 父親	4. 祖父母
5. 幼稚園	6. 保育所	7. 認定こども園	8. その他()

「6.保育所」と「1.父母ともに」の回答が多くありました。問5で「1.父母ともに」を選択している方が多く、この二つを重複回答しています。問5で「2.主に母親」を選択している方は、「2.母親」と「6.保育所」を重複回答する方が最も多く、次に「1.父母ともに」「4.祖父母」を重複回答する方が多くありました。この事から、日常的に父母ともに子育てに関わっている家庭においても、母親への負担感が強い事が予想されます。

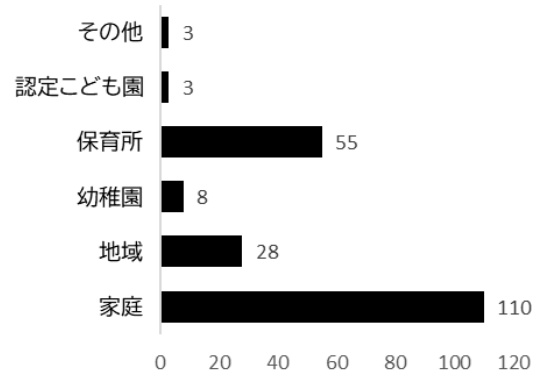


問7 お子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境はどれだと思えますか。

【当てはまる番号すべてに○】

1.家庭	2.地域	3.幼稚園	4.保育所
5.認定こども園	6.その他()		

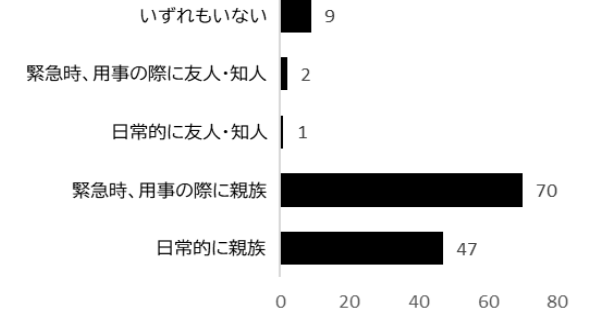
ほとんどのの方が、子育てに「1.家庭」が最も影響すると回答されました。問14で【「定期的な教育・保育事業」を利用している】と回答されている方は、「1.家庭」を単独回答する方と「1.家庭」「4.保育所」の重複回答が多く、【「定期的な教育・保育事業」を利用していない】と回答された方は、「1.家庭」を単独回答する方と「1.家庭」と「2.地域」を重複回答される方が多くありました。どちらの場合も家庭の環境が子どもに最も影響するという意識が高いようです。



問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。【当てはまる番号すべてに○】

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

「1.日常的に親族に」「2.緊急時に」と回答される方が多くありました。

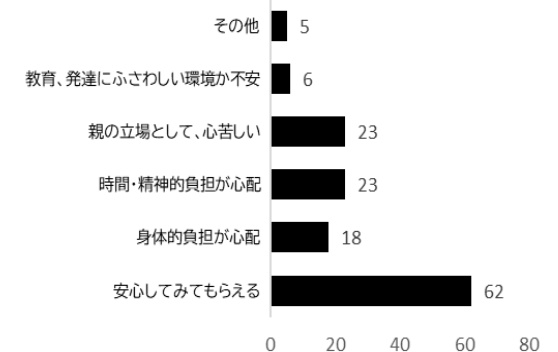


問8-1. 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

【当てはまる番号すべてに○】

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他()

半数以上の方が、祖父母へ預ける事に不安や心配、心苦しさを抱えていることがわかります。



問 8-2. 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

【当てはまる番号すべてに○】

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他()

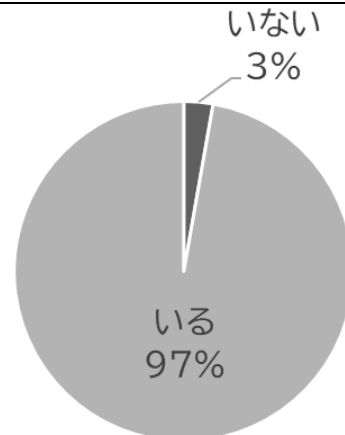


問9 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。

また、相談できる場所はありますか。【1つに○】

1. いる／ある ⇒ 問 9-1 へ 2. いない／ない ⇒ 問 10 へ

ほとんどの方が相談できる場所があるようですが、「2. いない」を選ばれた方も若干数いらっしゃいました。

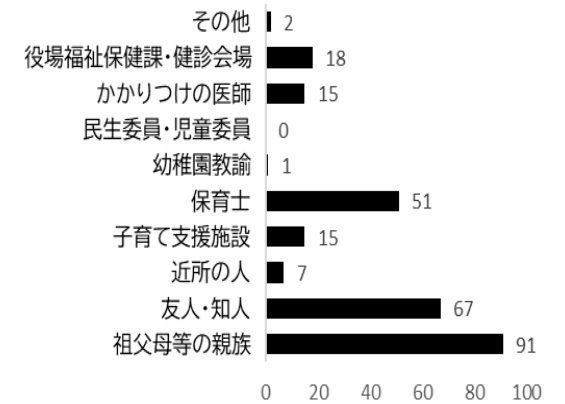


問 9-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。

【当てはまる番号すべてに○】

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設(子育て支援センター、児童館等)・NPO |
| 5. 保育士 | 6. 幼稚園教諭 |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. かかりつけの医師 |
| 9. 役場福祉保健課・乳幼児健診会場 | 10. その他 【例】ベビーシッター |

相談先には、「1. 親族」「5. 保育士」など日頃お子さんを見てもらっている方や、「2. 友人や知人」等親しい間柄の方に相談される方が多いようです。



問 10 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。現在困っていることなど等も併せてご自由にお書きください。

多くのご意見を頂きありがとうございました。

該当すると思われる事業や項目ごとにまとめました。代表の意見を掲示しています。

(※ただし、複数の事業等にご意見をくださっている場合、再掲させていただきます。)

【一時保育に関するもの】

・パートタイムで働いていて、3歳未満の子どもの育てるには一時預かりで保育園に預けたいが、現在一時預かりをしている保育園に問い合わせたが、すべて断られた。パートタイムでのお給料を考えると、ベビーシッター等も難しく、特に子どもが小さいうちは自宅で育てたい思いもあり、でも職場も人手不足でやめられず、一時的に休職(育休ではないため給料はありません)し、子どもで通常保育で出せるようになったら復帰する予定。働くならフルタイム、働かないなら専業主婦というはっきりとした二択ではできないので、短時間、隔日勤務という条件で子どもを安心して預けられる環境、施設が欲しいです。

・現状には満足しているのですが、保育所に一時預かりがあるといいなと思っています。

・一時預かり保育が欲しい。引っ越してくる前、二人目妊娠中に切迫早産で自宅安静→入院がトータル一か月半あり、その時は一時預かり保育(1日)を利用してたりしたのでなんとか乗り越えれたが、日吉津にはないので今後が心配。身内も全員働いていて困っていたのであると大変便利だと思います。

・引っ越す前は、米子市にある一時預かり保育を利用してとても便利だった。でも引っ越すと米子市外だと利用料金が高くとても不便。ファミサポもあると言われたが、個人的に保育園等の方が預けやすい。ファミサポだとお互いの都合が合わないと思う。無理だと思うが、日吉津保育園等に一時預かり保育があれば良いなと思う。平日の日中は一人で子ども二人みていて急に自分の体調が悪くなったらすぐに見てくれる人もいないので不安になる時がある。

・子どもが退所した場合に保育園のような一時預かりがあるといい。

・家族の急な事情、ほかの兄弟の病院へ行かなければならない時など赤ちゃんや小さな幼児をつれていけない時に、保育所の一時預かりがあると大変ありがたいです。(事前登録や面接などをして)

【父親の育児参加に関するもの】

・働く母親に対する理解

・子育ては女がするものだ。家事も女がやるものだ。などの昭和的価値観のままの老人、男性に現代の子育てをとりまく環境変化について教育してほしいです。

・男性が家事や育児に当事者意識を持って関わる環境。行政には制度だけでなく、意識を変えられるような働きかけを希望します。

・子育てについて、父親の関心が低いため、また不規則勤務で子どもが在宅中は不在がちのため、協力が得られない。せめて子どもが家にいる時だけでも育児に主体的に関わってもらえるよう、意識作り、当事者意識を持たせる取り組みをしてもらいたいです。子どもの年齢に応じた発達状況や父親としてのかわり方をレクチャーするとか。

【病児・病後児保育に関するもの】

・病児保育の施設ができれば日吉津村内か日吉津村ないからなるべく近い場所があるとありがたいです。今ある米子市内の施設よりもっと近い場所に。

もう少し預けやすいシステムで急な時は当日の朝からでもすぐ受け入れてもらえる大変助かります。

・病児保育を利用しないと就労できないため、もう少し利用する際の費用の負担は軽いと助かります。病児を利用せず、休むと手取りが減るためどちらも負担がかかるのが悩みます。

・仕事が休めないとき、子どもが体調をくずしている時など、病児保育をしてくれる施設が少なく見てもらえない。

・病児病後児保育で、7:30から見てもらえるところがない。

・保育所内に病児保育が欲しい。

発熱による呼び出しで、すぐに仕事を終えて帰らないといけないことが多く、我が子をすぐに迎えに行つてやりたいという思いと、職場の周りのスタッフに迷惑をかけてしまうという思いの葛藤で、いつも苦しみまです。発熱したその日だけでも、少し見てもらえるとう助かります。

・熱などの時に保育園で預けることができず仕事を休まないといけない時、子どもを見てもらえる人がいるとう助かります。

【土日、祝日、長期休暇中のサポートに関するもの】

・平日が仕事のため、土日や祝日などでも利用できる子育て支援センターみたいな所があれば嬉しいです。

・日曜に子どもを室内で遊ばせれる施設が少ない。そういった施設は有料が多く、また混雑する。冬場は感染症の懸念があるので人があまりにも集まる所にはいきたくないが、家遊びもあきってしまうので正月等の長期休みに困る。

・日曜の子育て支援でファミサポにとってもお世話になりました。日曜の支援がさらに充実すると曜日関係なく仕事をしているものにとってもありがたいです。

・小学生で児童館へ行っていない家庭に対して夏休みひえづっ子クラブがあるが、冬休みや春休みに預け先がない場合困りました。冬休みや春休みにもあれば大変助かります。

・常に土日に夫婦に仕事があるので、遊ばせる場所が雨の日だととても困る。(児童文化センターは少々遠い)もっと近くで雨の日でも子どもが体をいっぱい動かせる場所が欲しい。親も遊ばせながら息抜きできるスペースが欲しい。

【イベントやセミナーに関するもの】

・子ども向けのイベント教室の案内

・子育てセミナーをしてほしい。月一くらいで発達育児過程や接し方等。

・交流できるイベントを増やしてほしい。土日休みなので(夫も私も)歯科

0 小児健診等なかなか休めず行きにくいので、病院で受けいれたり夕方可などあればありがたいです。

【保育所に関するもの】

- ・下の子がまだ0歳なので、上の子が日中家にいると上の子に我慢させてしまうことがある(多い)ので、続けて施設を利用できるようにしていただきたい。
- ・出産するからと言って上の子の保育園を退所するシステムは非常に困るのでどうかしてほしい。本当に困りました。そのうち慣れるからとか支援センターがあるからと言われて悲しかった。退所しないことが一番の子育てサポートになったのに・
- ・自分のこどものことが意外とわかっていないということを保育所の先生からのノートで知ることが多いです。いつも一言二言をかけてくださる事や、ノートに様子を書いてくださることなど、ちょっとしたこと(先生にとってはちょっとどころが大変な労力だと思います)が大きなサポートになっています。
- ・仕事をしているので、保育園の方が幼稚園よりも預けやすい環境である。(長い時間昼寝があるほうが良い)保育園でも最低限の教育はしてほしい。
- ・靴下をはいてくつをはく・泥遊びをするときには汚れてもいい服装になってからする(大人でも作業に合わせて服を選ぶため家でそのように教えている)
- ・月に一度のお弁当作りは何か行事を入れてほしい(園内で食べるのはさみしい)
- ・夜仕事が終わって帰宅すると、19時すぎてしまうため、夕飯が20時ごろになってしまいます。18時ごろに給食等があるととても安心ですが家族で食卓を囲む大事さもわかるので、悩むところです。
- ・村外の保育施設にも通える環境が欲しい。現在は日吉津保育所か小規模保育所しか選択肢がない。
- ・保育士さんや保育施設が充実して待機児童がいなくなればいいと思います。

【ひとり親支援に関するもの】

- ・そもそも行政にどのような一人親支援があるのか知らない、わからない。子どもの熱が出たときは、預け先がなく仕事を休む必要があるので困っている。シングルファザーの悩みを相談できる場所がない。金銭的な支援がないため、生きていくだけで必死。周囲に友人も頼れる親族もないため、しんどい。子どもの心のケアが気になる。子どもの栄養に気を使うが、よくわからない。子どもの栄養バランスに気を使うが、よくわからない。一時的に預かってくれる人がいれば少しは違うかもしれないが、赤の他人に預けて何かあれば困る。固定資産税など減免ができないだろうか？生活が苦しい。シングルで手当てがもらえない。これは違うと思う。何とか支援ができないのか？いろいろと思うことがあるが、少数派の意見に耳を貸してくれる人はいない。時間外勤務ができない。

【祖父母への負担に関するもの】

> 預けにくさについて

- ・祖父母には緊急時の場合上の子二人(小学生)はみてもらえる事もあるが祖父母も仕事をしていたり病気もちなどで無理にお願いはできない。
- 下の子はまだ小さいので祖父母にあまり慣れておらず二人にみてもらうのは難しいと思う。行政などのサポートなどもたくさんあっていいと思うが、下の子をお願いするのはいろいろ難しい。人見知りだったりするので。
- ・祖父母にサポートをほぼ全面的にお願いしているので、心苦しく思うことが多々あります。仕事の都合などで遅くなる時に祖父母におねがいしてあずけている時に支援センター等が17時ごろまであいていたらいいのになと思ったりします。

【気軽な相談や預け先に関するもの】

- ・小さな心配事や不安など電話や施設に行くのではなく、メールなど気軽な相談窓口があってもいいと思う。
- ・職場の理解があればいいと思います。子育てに困った人が気軽にかけこめる場所があればいいと思います。
- ・子どもがけがをしたときや体調を崩したときにすぐに病院を受診するべきか判断が難しい時に、SNS等で気軽に相談できればいいと思います。
- ・育児をする上で困ったことや何でも気軽に話せる環境を作してほしい。そういう子育て世代の集まり、交流会があると嬉しい。そのためにも、遊具などがある広い公園があるといいと思います。
- ・出産の前後で上の子を気軽に預けられるサポートを作っていただきたい。
- ・あずけるあずかるではなく、一緒に買い物に出られる、病院に行ってくれるのほうがおねがいしやすいです。
- ・トイレトレーニングが思うように進まずおまるやトイレで用をたさない、しかり方がわからない(どの程度まで強く叱っていいかわからない)上記の相談ができるサービスがほしいと感じる。
- ・日吉津市内に小児科医院があれば助かります。車社会の現代でも、車を運転できない人もいます。近くに小児科医院があれば、歩いてでもすぐいけます。
- 子どもの事を考えられるなら絶対に必要だと思います。いざというときに子どもをお世話してくれるサービスがありますが、有料ではなく無料にしてほしいと思います。金銭的に利用したくても利用できません。役場福祉保健課に連絡すれば無料で病院等に連れて行ってくれるサービスがありますと助かります。
- ・子どもの成長(発達・発育や健康面)の心配事に専門家の方が答えてくれる電話相談や相談会などが定期的にあると、心配事が軽くなり大変ありがたいです。

【子育て支援センターに関するもの】

- ・子育て支援センターに頻繁に通っていますが、子どもも喜んで遊んでくれるし、自分も息抜きになっている。子育てについて気軽に相談できる先生やママ友もできて、いい環境で子育てできていると感じている。
- ・今特に困っていることはないが、5か月ごろ～は子育て支援センターがあつて良かったです。
- ・祖父母にサポートをほぼ全面的にお願いしているので、心苦しく思うことが多々あります。仕事の都合などで遅くなる時に祖父母におねがいしてあずけている時に支援センター等が17時ごろまであいていたらいいのになと思ったりします。

【その他】

- ・子どもに対してのサポートはとてうれしいのですが、母親の精神的サポートをしてもらえるところがあれば、子育てへの余裕もでてくると思う。
- 行政から金銭的な支援がもっとあれば助かります。
- ・公共機関がとぼしく、中高生が安全に帰れない。
- ・早朝の通学が難しい。バス等の早朝、深夜利用。

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

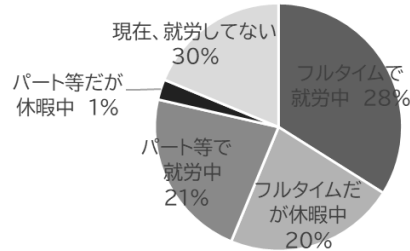
問 11 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1)母親【父子家庭の場合記入は不要です】【1つに○】

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

7割の方が何らかの形で就労されています。就労日数は週5日、就労時間は6時間以上働かれている方が8割でした。

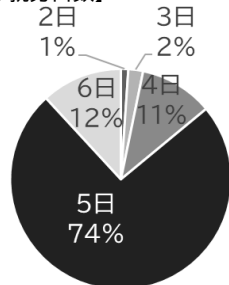
家を出る時刻は8:00、帰宅時刻は18:00が最も多いようです。



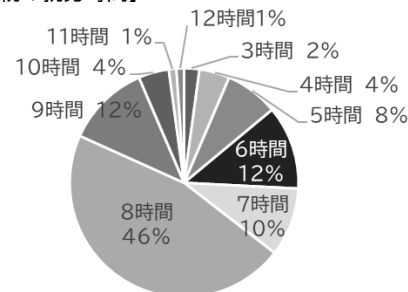
(1)-1. 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【()へ数字を記入】

1週当たり ()日 1日当たり ()時間

【母親の就労日数】



【母親の就労時間】

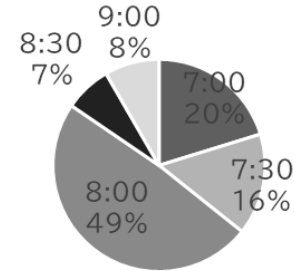


(1)-2. 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間制でお答えください。

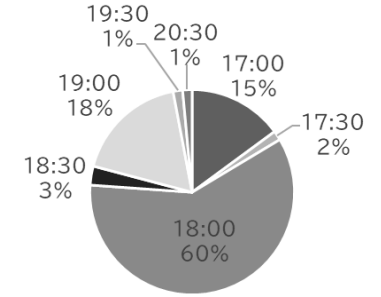
【()へ数字を記入】

家を出る時刻 ()時 帰宅時刻 ()時

【母親の家を出る時刻】



【母親の帰宅時間】



(2)父親【母子家庭の場合記入は不要です】【1つに○】

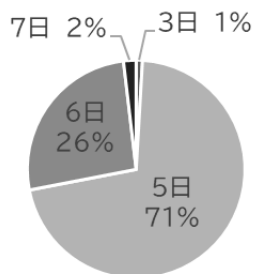
1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない



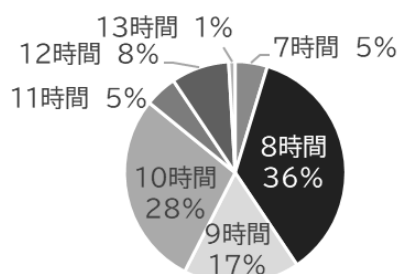
(2)-1. 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。【()へ数字を記入】

1週当たり ()日	1日当たり ()時間
------------	-------------

【父親の就労日数】



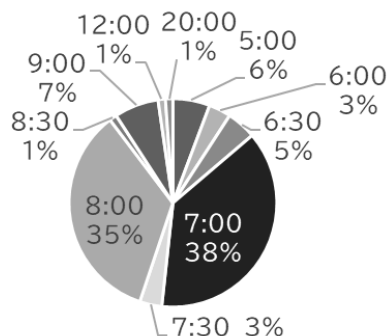
【父親の就労時間】



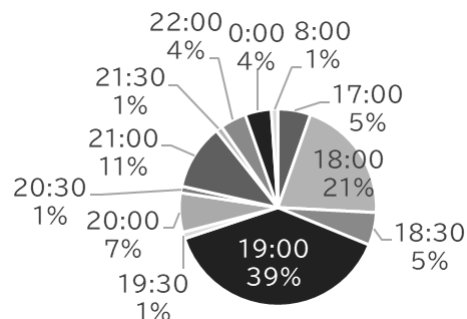
(2)-2. 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間制でお答えください。【()へ数字を記入】

家を出る時刻 ()時	帰宅時刻 ()時
-------------	-----------

【父親の家を出る時間】



【父親の帰宅時間】

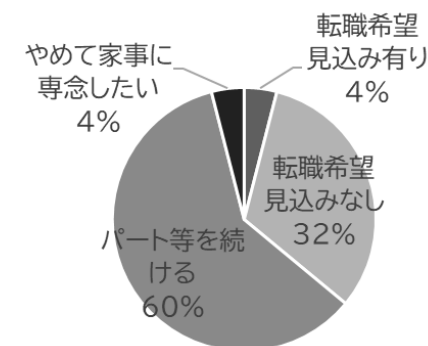


問 12 フルタイムへの転換希望はありますか。【1つに○】

(1)母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

パート等を続けたい方が6割いらっしゃいます。また、フルタイムへ転職を希望されている方ほとんどが、「2.見込みなし(8名)」と回答されていることから、フルタイムへの転換の難しさを感じ取れます。



(2)父親

5. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
6. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
7. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
8. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい



問 13 就労したいという希望はありますか

【当てはまる番号・記号それぞれ1つに○/該当する()には数字を記入】

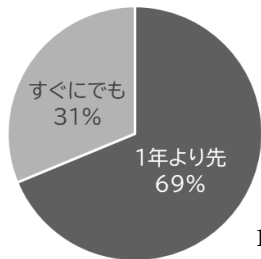
(1)母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが ()歳になったところに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
- ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
 →1週当たり ()日 1日当たり ()時間

(2)父親

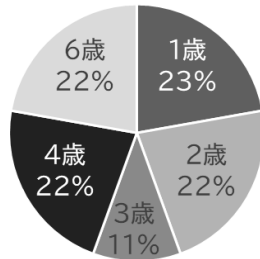
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが ()歳になったところに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
- ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
 →1週当たり ()日 1日当たり()時間

【母親の希望】

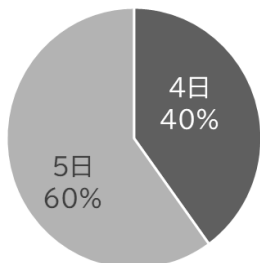


16名の方が回答されました。

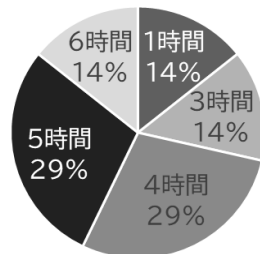
【母親:希望する時期の下のお子さんの年齢】



【母親:希望する就労日数】



【母親:希望する就労時間】



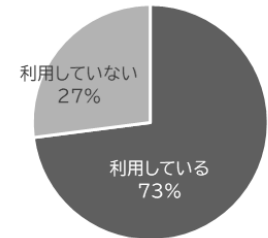
お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の
利用状況についてうかがいます。

問 14 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。

【1つに○】

1. 利用している ⇒ 問 14-1 へ 2. 利用していない ⇒ 問 14-5 へ

利用している方が7割、利用していない方が3割回答されています。



問 14-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に利用している事業」をお答えください。【当てはまる番号すべてに○】

- | | |
|--|--|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 小規模な保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの) | 6. 家庭的保育
(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) |
| 7. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) | 8. 自治体の認証・認定保育施設
(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) |
| 9. その他の認可外の保育施設 | 10. 居宅訪問型保育
(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) |
| 11. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業) | 12. 企業主導型保育園 |
| 13. その他() | |

回答された方は、教育・保育施設を利用されている方がほとんどでした。そのほかの事業を利用されているかたはいらっしゃいません。

前回のニーズ調査時には、小規模保育園・企業主導型保育園の設立前でしたが、どちらも現在は一定の利用が見込まれているようです。

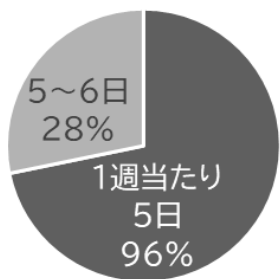


問 14-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週あたり何日、1日あたり何時間(何時から何時まで)かを、具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず(例)9時~18時のように24時間制でご記入ください。

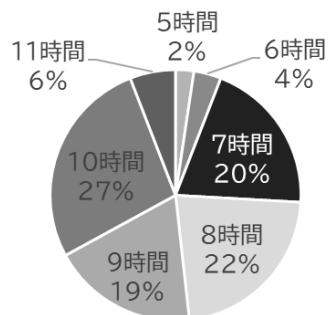
(1)現在

1週あたり()日 1日あたり ()時間 (()時~ ()時)

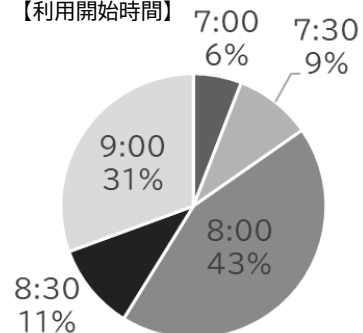
【1週あたりの利用日数】



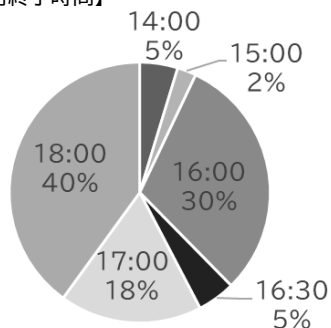
【1日あたりの利用時間】



【利用開始時間】



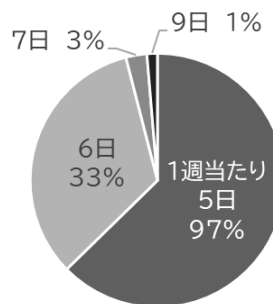
【利用終了時間】



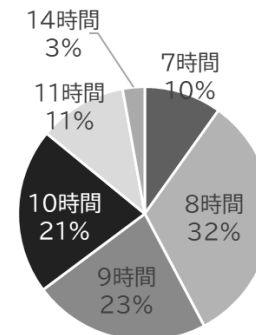
(2)希望

1週あたり()日 1日あたり ()時間 (()時~ ()時)

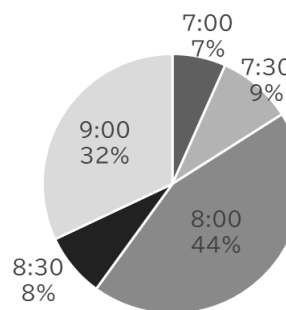
【1週あたりの利用日数】



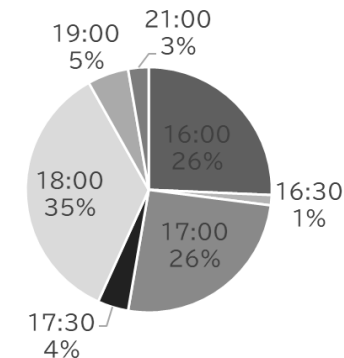
【1日あたりの利用時間】



【利用開始時間】



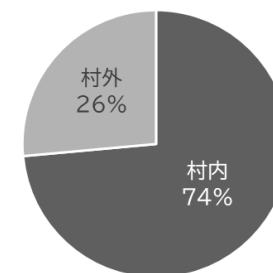
【利用終了時間】



問 14-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。【1つに○】

1. 村内 2. 村外

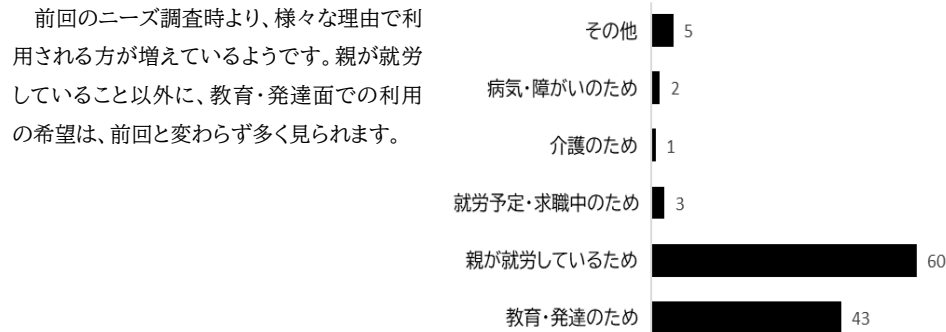
前回のニーズ調査時(村外 16%)より、村外の施設を利用されている方が増えているようです。主な要因としては、村外の幼稚園等や企業主導型保育園の利用を希望される方が増えているためと考えられます。



問 14-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。

【当てはまる番号すべてに○】

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している
3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障がいがある
6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
7. その他()



問 14-5 問 14 で「2. 利用していない」を記入された方うかがいます。利用していない理由は何ですか。

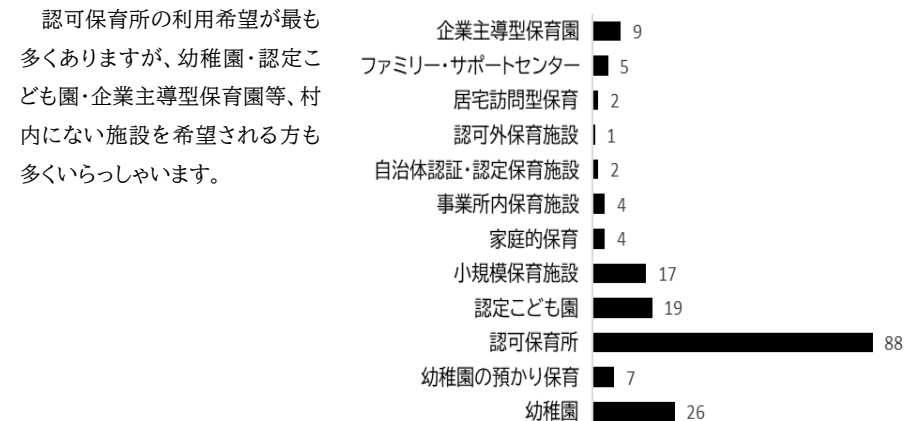
【当てはまる番号すべてに○】

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他()



問 15 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。【当てはまる番号すべてに○】

- | | |
|--|--|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 小規模な保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの) | 6. 家庭的保育
(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) |
| 7. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) | 8. 自治体の認証・認定保育施設
(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) |
| 9. その他の認可外の保育施設 | 10. 居宅訪問型保育
(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) |
| 11. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業) | 12. 企業主導型保育園 |
| 13. その他() | |

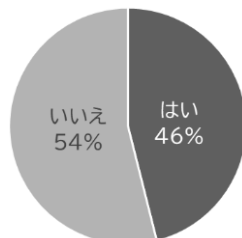


問 15-1 特に幼稚園の利用や幼児期の学校教育の利用を強く希望しますか。

(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む) 【1つに〇】

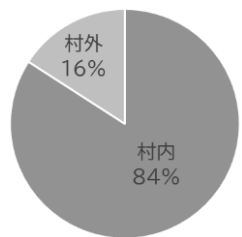
1. はい 2. いいえ

若干「2.いいえ」が上回りましたが、約半数の方から「1.はい」と回答がありました。



問 15-2 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。【1つに〇】

1. 村内 2. 他の市町

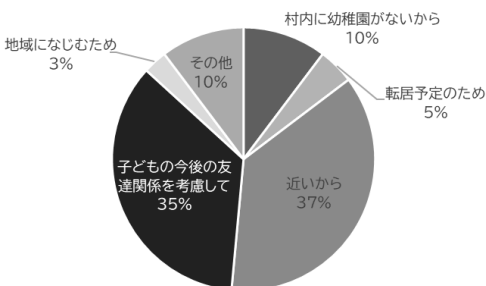


問 15-3 15-2 の理由についてお答えください。【自由記述】

【その他】

- ・職場が村外のため（職場近く、もしくは通勤途中が希望）
- ・特に場所のこだわりはないですが、いいと思える施設に入りたいです。
- ・村内に〇をしたが、便利のいいところであれば、村内外どちらでも良い。
- ・幼稚園や幼稚園型のこども園の方が保育園より教育内容が充実している
- ・日津津保育所が今の状態でもよくしてもらえるから
- ・仕事場に向かう途中で送り迎えができるため。

回答があった記述をグループ分けし、割合を算出しました。その他の記述については、上記に記載しています。村内を利用したい理由としては、「近いから」と「子どもの今後の友達関係を考慮して」が 8 割を占めています。このことから、村内での選択肢が限られているという現状が分かります。



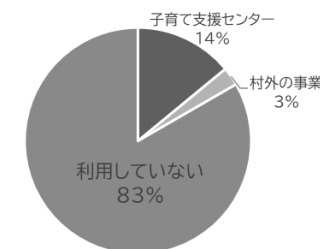
お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 16 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。

※親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」等【当てはまるものすべてに〇/()に数字を記入】

1. 子育て支援センターちゅーりっぷ
1週当たり ()回 もしくは 1ヶ月当たり ()回程度
2. 村外の支援拠点事業を利用している→(利用している事業名:)
3. 利用していない

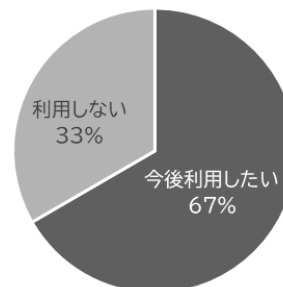
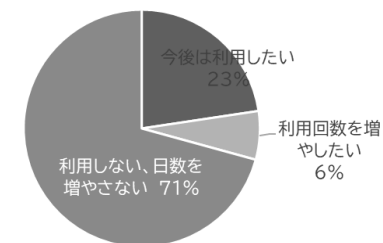
問 14 で【「定期的な教育・保育事業」を利用していない】と答えた方でも、子育て支援センターの利用は 4 割、利用していない方が 6 割という結果となりました。問 14 で【「定期的な教育・保育事業」を利用している】と答えた方は、9 割の方が利用されていないと回答されています。子育て支援センターへの利用促進を行う必要があると思われます。



問 17 問 16 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに〇をつけ、おおよその利用回数(頻度)を数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい
1週当たり ()回 もしくは 1ヶ月当たり ()回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1週当たり 更に ()回 もしくは 1ヶ月当たり 更に ()回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 14 で【「定期的な教育・保育事業」を利用していない】と答えた方で、問 16 で子育て支援拠点事業を「3.利用していない」と答えた方は、7割の方が「1.今後は利用したい」と回答されています。

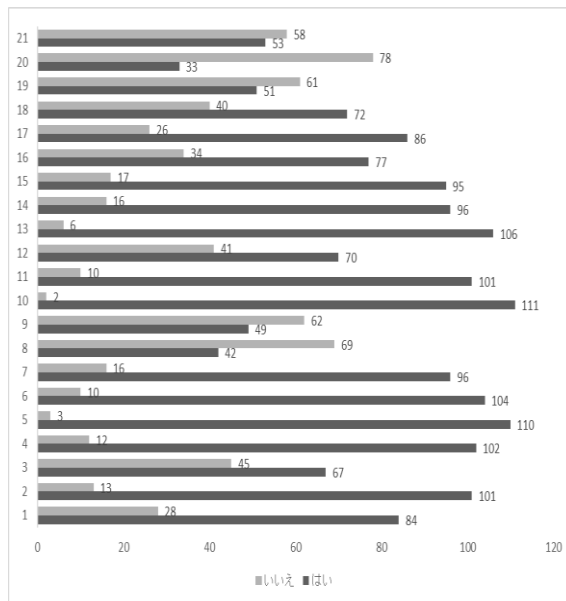


問 18 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑳の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」のいずれかの番号に○をしてください。なお、事業によっては、現在は、実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①プレママ・プレパパ学級	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②離乳食講習会、育児学級	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③助産師相談会	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④乳幼児健診での保健師の情報提供・相談	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤歯科検診・フッ素塗布	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥ブックスタート	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦赤ちゃん訪問、びよっこ体験	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧おしゃべり広場	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨就学相談(教育委員会)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑩鳥取県子育て応援パスポート	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑪とっとり子ども救急ダイヤル	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑫不妊治療費助成	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑬任意予防接種費用助成	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑭ファミリーサポートセンター	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑮子育てサークル	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑯病児病後児保育	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑰チャイルドシート等レンタル	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑱産後ヘルパー	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑲在宅育児サポート事業(制限有)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑳家庭教育相談(教育委員会)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
㉑入学支度金等支給(所得制限有)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

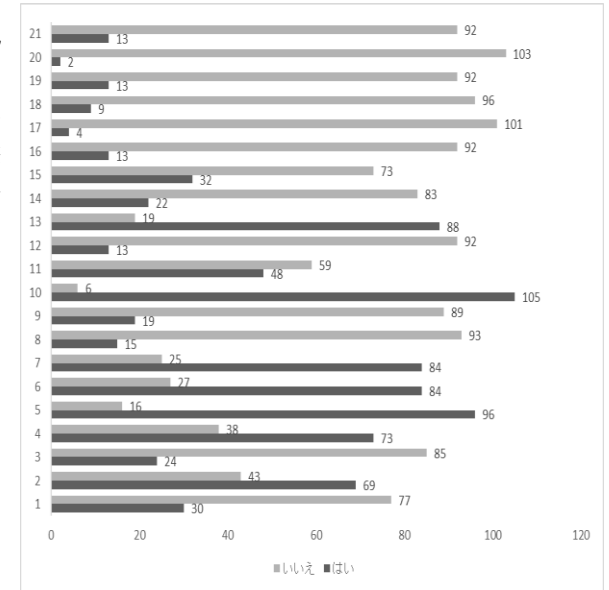
【A 事業を知っている】

鳥取県子育て応援パスポートや歯科検診・フッ素塗布、任意予防接種等母子保健事業は、幅広い世帯に関連するためか認知度は高く、反対に、家庭教育相談や就学相談等、教育委員会に関わる事業は、対象となる世帯が少ないためかあまり知られていないようです。



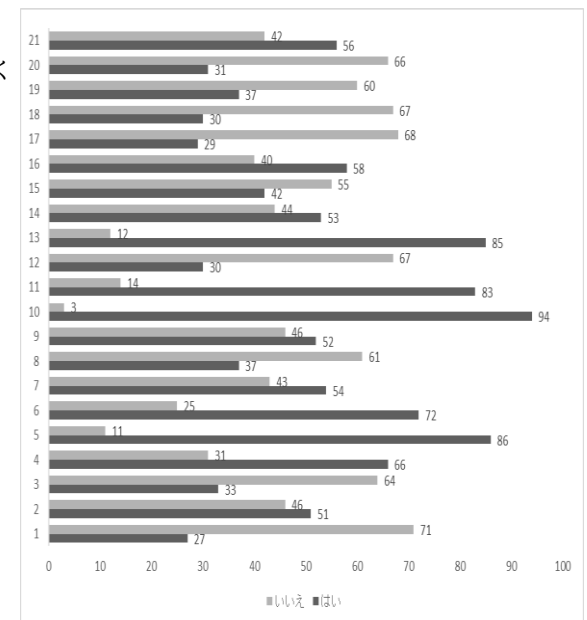
【B これまで利用したことがある】

事業をご存知でも実際には利用されていないものが多いようです。特に、病児病後児保育やファミリーサポートセンター等に大きな差が見られ、実際には利用されていない方が多いようです。



【C 今後利用したい】

今後利用したいと考えられた方は多くいらっしゃいました。



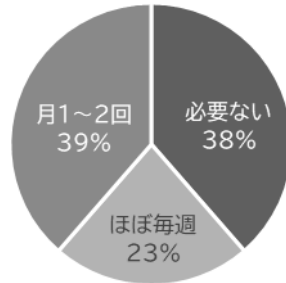
お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問19 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、1つに○をし、利用したい時間帯を()に(例)9時~18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

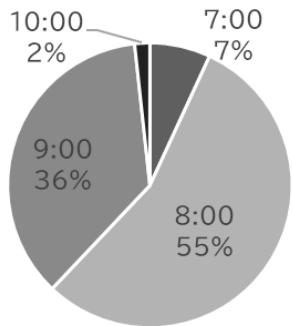
(1)土曜日

1. 利用する必要はない
 2. ほぼ毎週利用したい
 3. 月に1~2回は利用したい
- ⇒ 利用したい時間帯 ()時から ()時まで

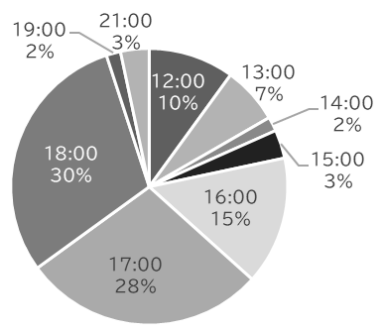
土曜日の利用希望は6割を超えています。利用したい時間帯は、平日と同様に、朝から夕方までを希望される方が多いですが、平日よりも短時間の希望の方もいらっしゃるようです。



【利用したい開始時間】



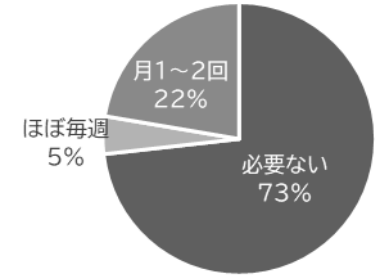
【利用したい終了時間】



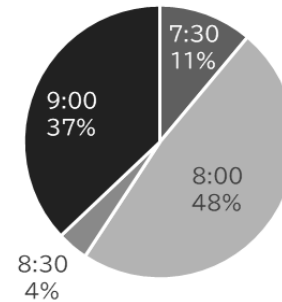
(2)日曜・祝日

1. 利用する必要はない
 2. ほぼ毎週利用したい
 3. 月に1~2回は利用したい
- ⇒ 利用したい時間帯 ()時から ()時まで

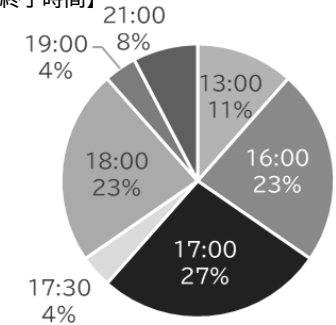
3割の方が利用したいと回答されています。月に1~2回の利用希望が多く、時間帯も朝から夕方までの時間を希望されています。



【利用したい開始時間】



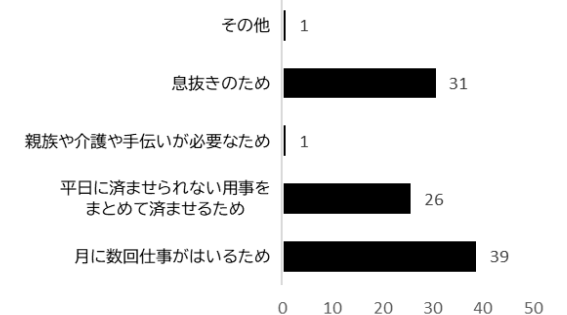
【利用したい終了時間】



問19-1 問19の(1)もしくは(2)で、「3.月に1~2回は利用したい」を記入された方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【当てはまる番号すべてに○】

1. 月に数回仕事が入るため
 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
 3. 親族の介護や手伝いが必要なため
 4. 息抜きのため
 5. その他()

「1.月に数回仕事が入るため」と回答された方が最も多くありましたが、「4.息抜きのため」に利用されたい方も多くいらっしゃいます。

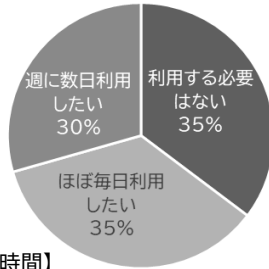


問 20 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、()に(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。【1つに○】

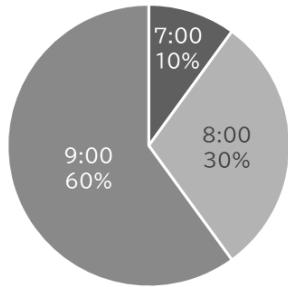
1. 利用する必要はない
 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
 3. 休みの期間中、週に数日利用したい

⇒ 利用したい時間帯 ()時から ()時まで

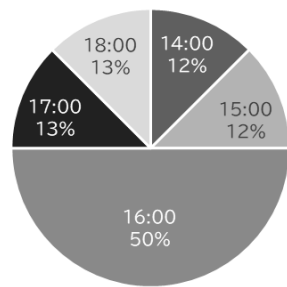
利用したいと答えた方が多くいらっしゃいました。ほぼ毎日利用したいと回答された方が最も多くいらっしゃいます。時間は、土曜日や日曜日よりも短時間を希望される方が多いようです。



【利用したい開始時間】



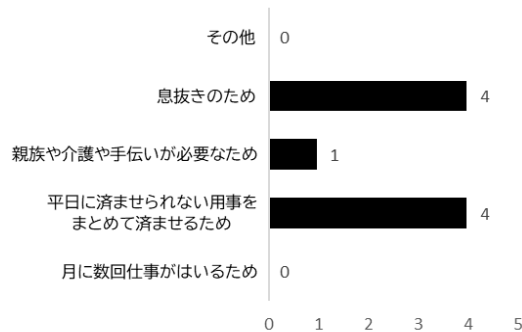
【利用したい終了時間】



問 20-1 問 20 で、「3.週に数日利用したい」を記入された方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。【当てはまる番号すべてに○】

1. 週に数回仕事が入るため
 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため
 4. 息抜きのため
 5. その他()

ほとんどの方が私用での利用を希望されています。



お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
 (平日の教育・保育を利用する方のみ)

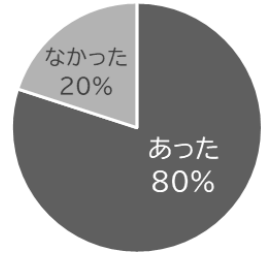
問 21 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 14 で1を記入された方)にうかがいます。利用していらっしゃる方は、問 23 にお進みください。【1つに○】

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問 21-1 へ
 2. なかった ⇒ 問 22 へ

8割の方が「1.あった」と回答されています。

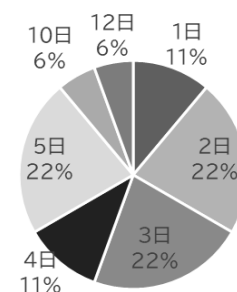
問 21-1 では、父親が休んだ日数は1日～5日、母親が5日以上休んだという方が4割以上いらっしゃいます。また、全体の日数を計算すると、母親が休んだ日数 362日、親族にみてもらった日数 104日、就労していない父母どちらかが休んだ日数 95日、父親が休んだ日数 54日と、母親が休んだ日数が飛びぬけて多い事が分かります。



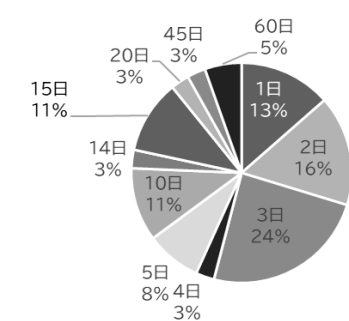
問 21-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてを選び、それぞれの日数も()に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	()日
イ. 母親が休んだ	()日
ウ. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	()日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	()日
オ. 病児・病後児の保育を利用した(保育所(園)で実施しているサービスを含む)	()日
カ. ベビーシッターを利用した	()日
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日
ク. その他()	()日

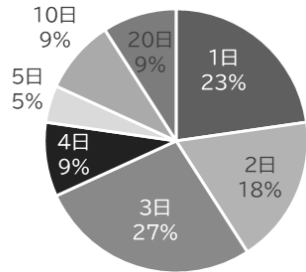
【父親が休んだ日数】



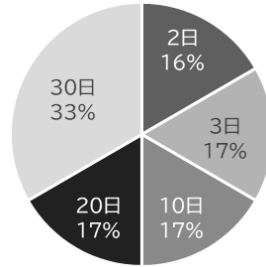
【母親が休んだ日数】



【親族・知人に見てもらった日数】



【父親・母親のうち就労していない方が子どもを見た日数】

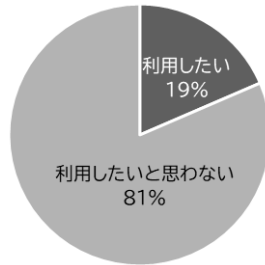


問 21-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。【1つに○/()に数字を記入】

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ()日 ⇒ 問 21-3 へ
 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 21-4 へ

「2.利用したいと思わない」が8割を占めています。

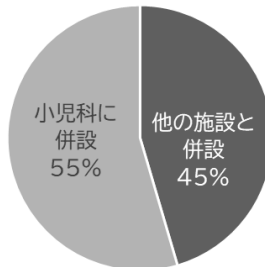
主な理由としては、「6.親が対応できる」「4.利用料がかかる」「1.病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安」と回答された方が多くいらっしゃいました。



問 21-3 問 21-2 で「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を記入された方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。【当てはまる番号すべてに○】

1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
 4. その他()

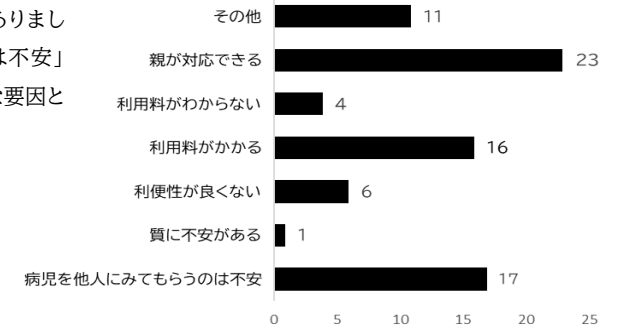
「2.小児科に併設した施設」を希望される方が最も多くいらっしゃいました。次いで、安心して「1.他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設」を希望されています。安心して気軽に預けられる施設を希望されている事が分かります。



問 21-4 問 21-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方に伺います。【当てはまる番号すべてに○】

1. 病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安
 2. 地域の事業の質に不安がある
 3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない
 4. 利用料がかかる・高い
 5. 利用料がわからない
 6. 親が仕事を休んで対応する
 7. その他()

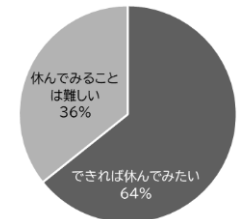
「6.親が休んで対応」が最も多くありました。次いで、「1.他人に看ってもらうのは不安」「5.利用料がかかる」というのも大きな要因となっているようです。



問 21-5 その際「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をし、「ウ」から「ク」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても()に数字でご記入ください。

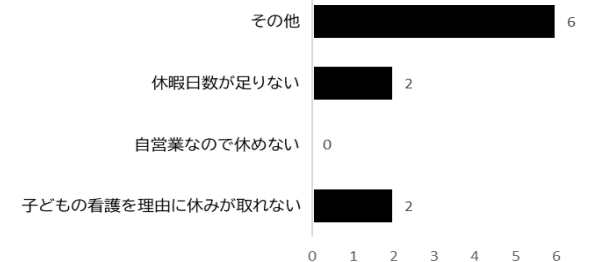
1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ ()日 ⇒ 問 22 へ
 2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問 21-6 へ

「2.休んでみることは非常に難しい」が約4割ありました。



問 21-6 問 21-5 で「2.休んで看ることは非常に難しい」を記入された方にうかがいます。【当てはまる番号すべてに○】

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
 2. 自営業なので休めない
 3. 休暇日数が足りないので休めない
 4. その他()

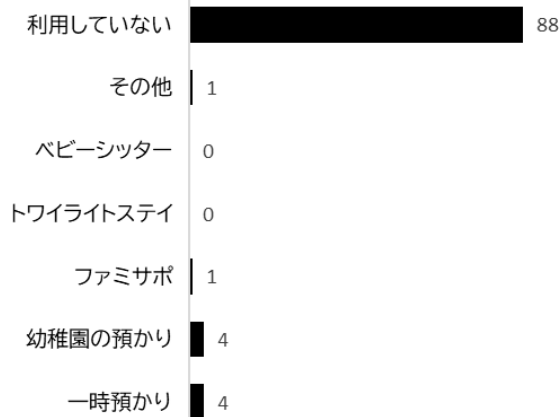


お子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を
伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 22 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、**私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。**ある場合は、**当てはまる番号すべてに○をし、1年間の利用日数(おおよそ)も()に数字でご記入ください。**

利用している事業・日数(年間)	
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	()日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	()日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	()日
4. 夜間養護等事業:トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	()日
5. ベビーシッター	()日
6. その他()	()日
7. 利用していない	

ほとんどの方が利用されていません
でした。理由としては、「1.必要がない」
と回答された方が最も多くありまし
たが、「5.利用料がかかる」やその他の理
由の回答も多くありました。



問 22-1 現在利用していない理由は何ですか。【当てはまる番号すべてに○】

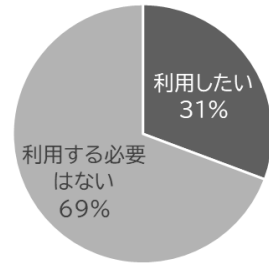
- | | |
|--------------------------|---------------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 地域の事業の質に不安がある | 4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよい |
| 5. 利用料がかかる・高い | 6. 利用料がわからない |
| 7. 自分が事業の対象になるのかどうかわからない | 8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない |
| 9. その他() | |



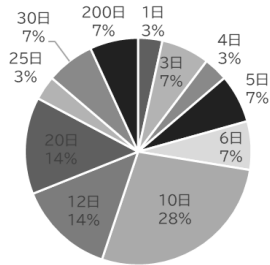
問 23 お子さんについて、**私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要がある**と思いますか。利用希望の有無について**当てはまる番号・記号すべてに○をし、必要な日数を()にご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を()に数字でご記入ください。)**なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 ()日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	()日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	()日
ウ. 不特定の就労	()日
エ. その他()	()日
2. 利用する必要はない ⇒ 問24へ	

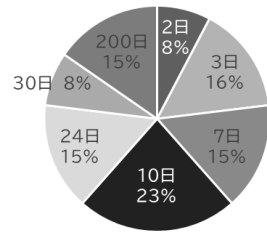
7割の方が「2.利用する必要がない」と回答されました。



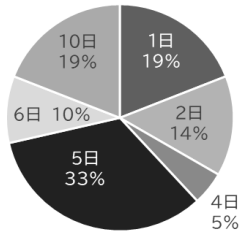
【私用・リフレッシュ目的での日数】



【冠婚葬祭での日数】



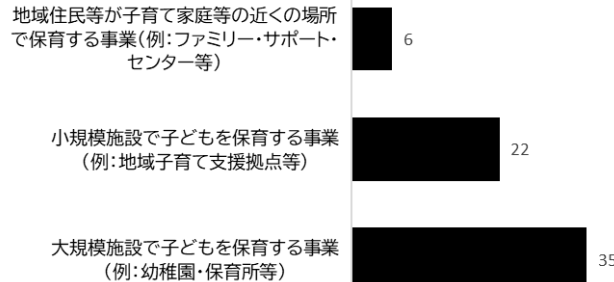
【不定期の就労での日数】



問 23-1 問 23 で「1.利用したい」を記入された方にうかがいます。問 23 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。【当てはまる番号すべてに○】

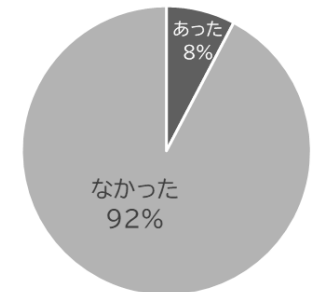
1. 大規模施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業(例:地域子育て支援拠点等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

「1.大規模施設で子どもを保育する事業」という回答が最も多くありました。



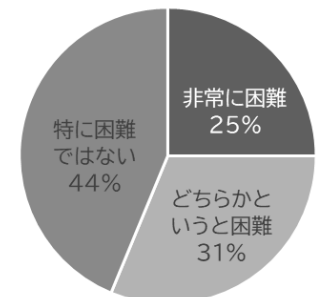
問 24 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をし、それぞれの日数も()に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	()泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	()泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	()泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	()泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()泊
	カ. その他()	()泊
2. なかった		



問 24-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。【1つに○】

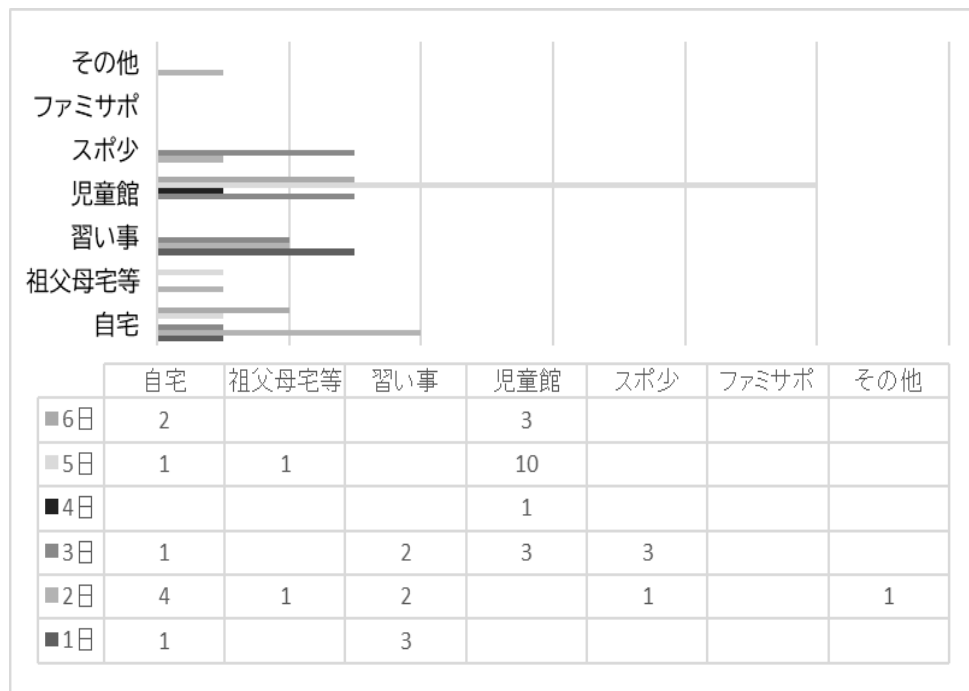
1. 非常に困難 2. どちらかという困難 3. 特に困難ではない



お子さんがいわゆる年長児である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 25 お子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。また、「4. 児童館・放課後児童クラブ(学童保育)」の場合には、利用を希望する時間をご記入ください。【当てはまる番号すべてに○/()に数字を記入】

1. 自宅	週 ()日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ()日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 ()日くらい
4. 児童館・放課後児童クラブ(学童保育)	週 ()日くらい→ 下校から()時まで
5. スポーツ少年団	週 ()日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週 ()日くらい
7. その他(公民館、公園など)	週 ()日くらい

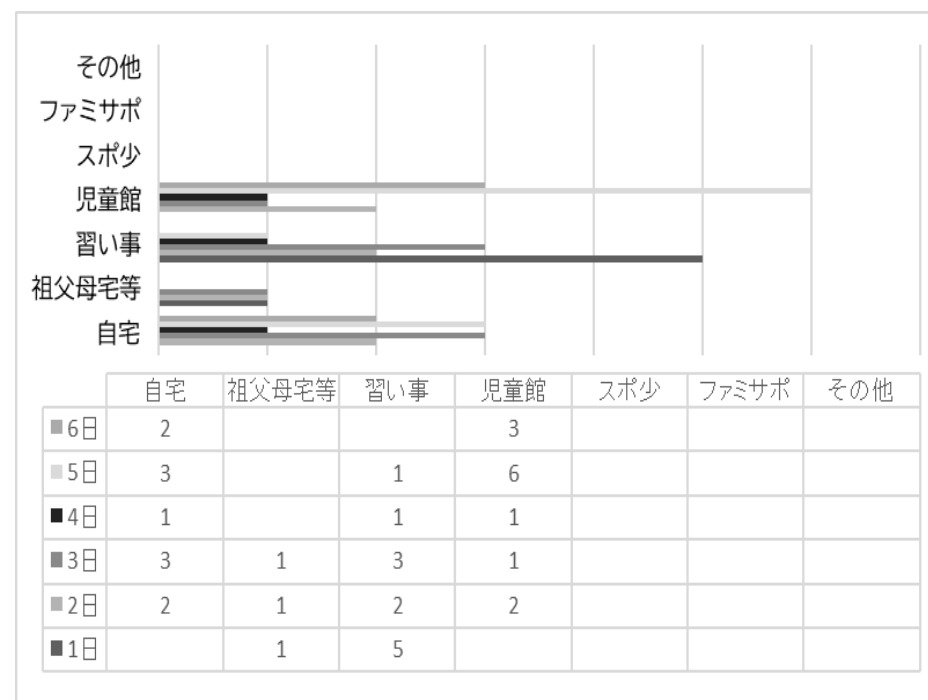


低学年のうちは、児童館で過ごさせたいという回答が最も多くあり、次いで自宅が多くありました。

問 26 お子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。また、「4. 児童館・放課後児童クラブ(学童保育)」の場合には利用を希望する時間をご記入ください。【当てはまる番号すべてに○/()に数字を記入】

※だいが先のこととなりますので、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 ()日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ()日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 ()日くらい
4. 児童館・放課後児童クラブ(学童保育)	週 ()日くらい→ 下校から()時まで
5. スポーツ少年団	週 ()日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週 ()日くらい
7. その他(公民館、公園など)	週 ()日くらい



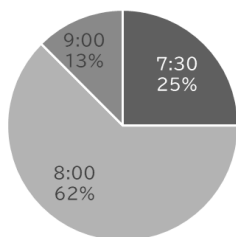
高学年になると、児童館で過ごさせたいという回答が最も多いのは変わりませんが、低学年のうちよりも習い事や自宅で過ごすという希望が増えていることが分かります。

問 27 問 25 または問 26 で「4. 児童館・放課後児童クラブ(学童保育)」に○を記入された方にうかがいます。お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、児童館・放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をしてください。利用したい時間帯もご記入ください。

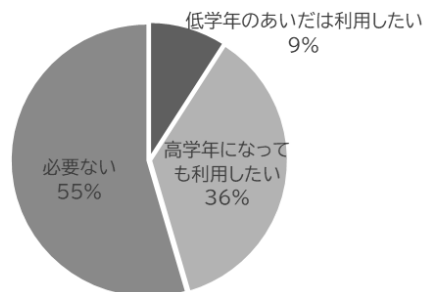
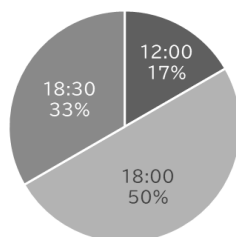
(1)土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	}⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		()時から ()時まで
3. 利用する必要はない		

【利用したい開始時間】



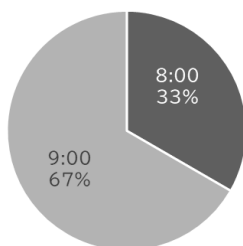
【利用したい終了時間】



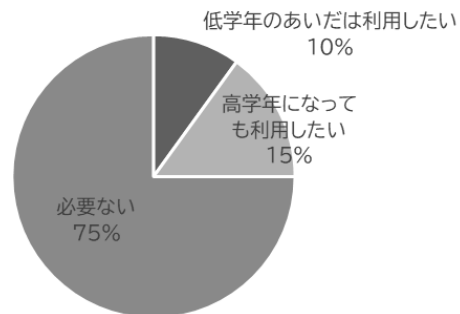
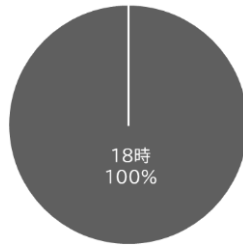
(2)日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	}⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		()時から ()時まで
3. 利用する必要はない		

【利用したい開始時間】



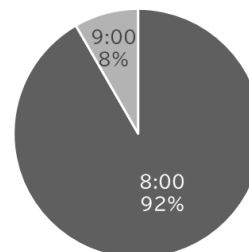
【利用したい終了時間】



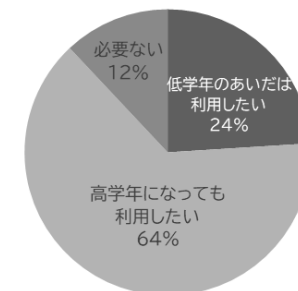
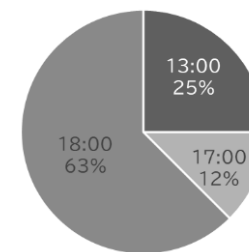
問 28 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の児童館・放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には一定の利用料がかかります。利用したい時間帯もご記入ください。【1つに○】

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	}⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		()時から ()時まで
3. 利用する必要はない		

【利用したい開始時間】



【利用したい終了時間】



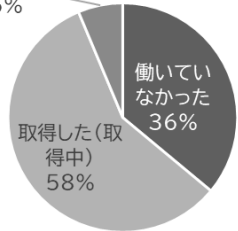
土曜日・日曜、祝日の利用希望に比べると、高学年になっても利用したいと回答されている方が多くいらっしゃいます。

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 29 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をご記入ください。【1つに○】

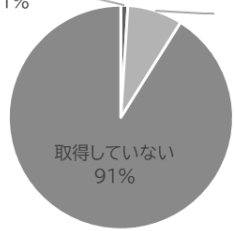
母親(いずれかに○)	父親(いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない
取得していない理由(下から番号を選ぶ) (いくつでも)	取得していない理由(下から番号を選ぶ) (いくつでも)

【母親】 取得していない 6%



【父親】

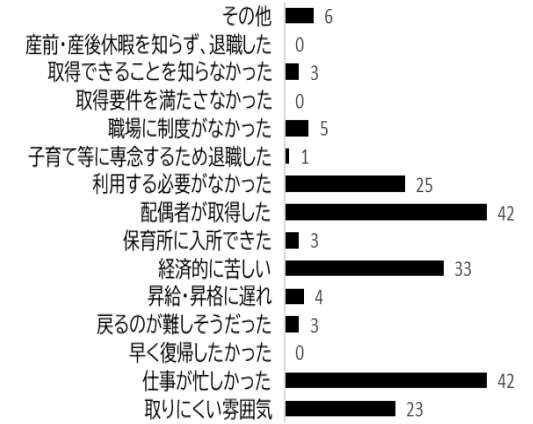
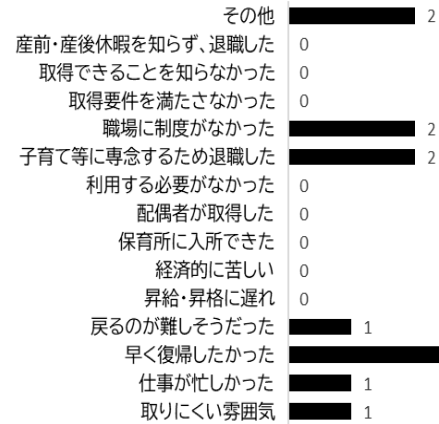
働いていなかった 1% 取得した(取得中) 8%



母親の育児休業の取得率は約 58%と、前回のニーズ調査時に比べると 14%増加していますが、まだ定着したとは言い切れません。父親においては、回答者 101 名中8名が取得したと回答しています。

〔取得していない理由〕

- 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 仕事が忙しかった
- (産休後に)仕事に早く復帰したかった
- 仕事に戻るのが難しそうだった
- 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 保育所(園)などに預けることができた
- 配偶者が育児休業制度を利用した
- 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 子育てや家事に専念するため退職した
- 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 育児休業を取得できることを知らなかった
- 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
- その他()



母親については「3.早く復帰したかった」と答えた方がもっと多くいらっしゃいました。

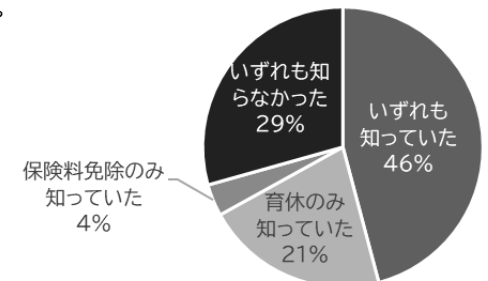
父親については「8.配偶者が取得した」「2.仕事が忙しかった」が最も多く、次いで「6.経済的に苦しい」「1.取りにくい雰囲気だった」と回答される方が多くいらっしゃいました。父親の育児休業取得が定着するにはまだ時間がかかるようです。

問29-1 子どもが原則1歳期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。【1つに○】

- 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
- 育児休業給付のみ知っていた
- 保険料免除のみ知っていた
- 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

※この制度は、1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)です。

いずれも知らなかったという方が 3割いらっしゃいました。周知に努める必要があります。



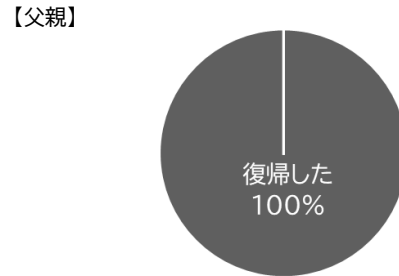
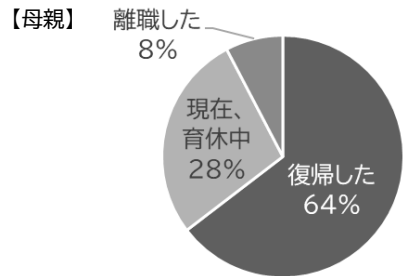
問 29-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。【1つに○】

(1)母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

(2)父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した



問 29-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。【1つに○】

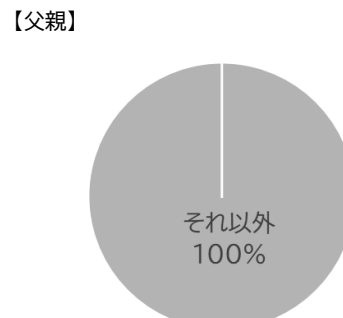
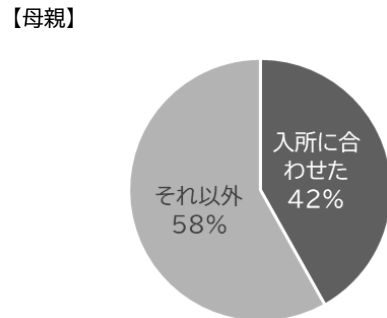
※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1)母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

(2)父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------



問 29-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。【()に数字で記入】

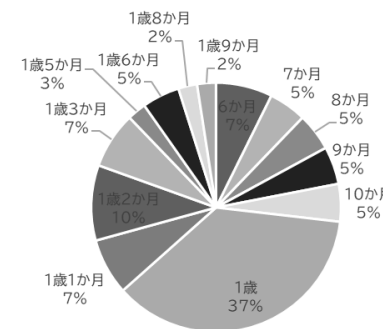
(1)母親

実際の取得期間 ()歳 ()ヶ月	希望 ()歳 ()ヶ月
--------------------	---------------

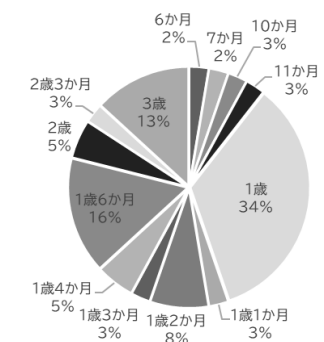
(2)父親

実際の取得期間 ()歳 ()ヶ月	希望 ()歳 ()ヶ月
--------------------	---------------

【母親：実際の取得期間】

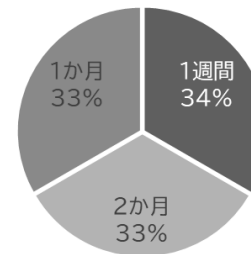


【母親：希望の取得期間】

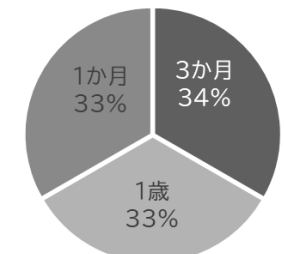


実際に取得されている期間は、最長1歳9か月となっていますが、希望される取得期間は2歳以上と回答される方が2割以上いらっしゃいます。実際の取得期間と希望の取得期間の差は、平均7か月となっていて、多くの方がもっと長い期間の育児休業を取得したいと希望されています。

【父親：実際の取得期間】



【父親：希望の取得期間】



回答者はそれぞれ1名ずつと少ないですが、実際の取得期間より長い期間を希望される方が2名いらっしゃいます。

問 29-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。【()に数字で記入】

①母親

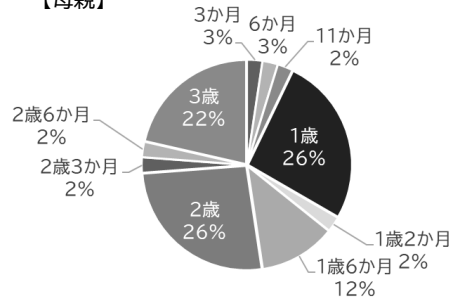
()歳 ()ヶ月

母親父親ともに1歳以上を希望される方が多くいらっしゃいました。3歳まで取りたいという方も多くいらっしゃいます。

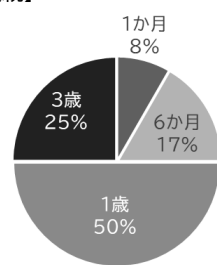
②父親

()歳 ()ヶ月

【母親】



【父親】



問 29-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方 【当てはまる番号すべてに○】

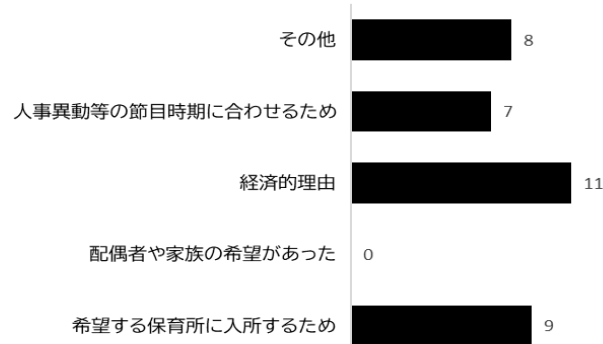
①母親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他() | |

②父親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他() | |

右のグラフは母親についてのグラフです。「3.経済的な理由」が最も多く、「1.希望する保育所に入るため」「4.人事異動の時期にあわせるため」等理由は様々なようです。



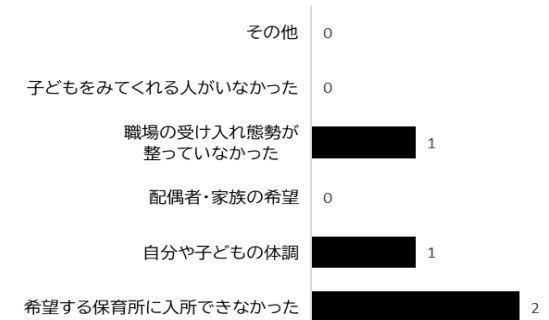
(2)「希望」より遅く復帰した方 【当てはまる番号すべてに○】

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | 6. その他() |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | 6. その他() |



問 29-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。【1つに○】

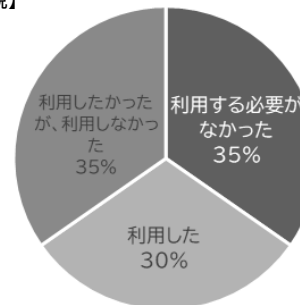
(1)母親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった) |

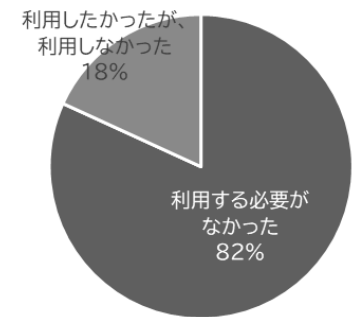
(2)父親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった) |

【母親】



【父親】

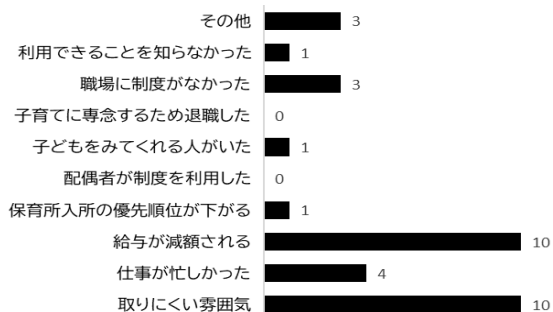


問29-8 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。【当てはまる番号すべてに○】

(1)母親

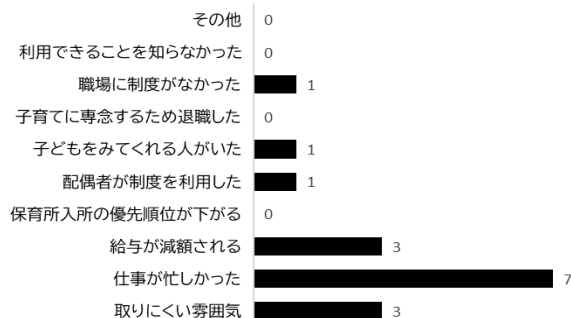
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみってくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他()

「1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」と「3. 短時間勤務にすると給与が減額される」が同数で多く回答がありました。



(2)父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみってくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他()



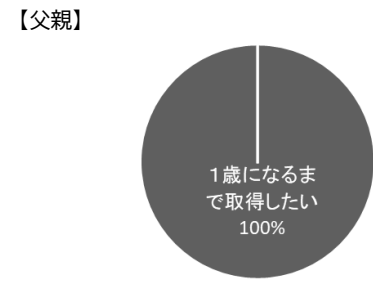
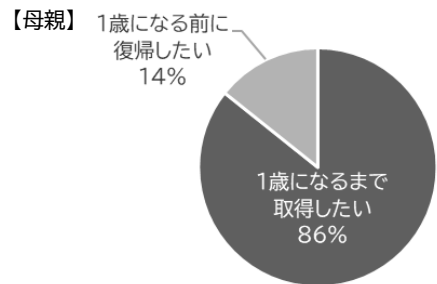
問29-9 お子さんが1歳になったとき、必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。【1つに○】

(1)母親

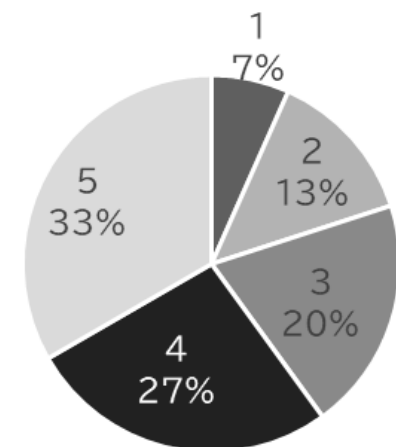
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

(2)父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい



問30 日吉津村における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○を付けてください。



問 31 日吉津保育所について伺います。今後、保育所でどのような特色ある保育をしていったら良いか希望はありますか。下記で当てはまるものがある場合は 1 つに○をつけ、□に具体的な理由やご意見等を記入して下さい。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 体づくりに力を入れてほしい | 2. 小学校との連携を強めてほしい |
| 3. 異年齢保育に力を入れてほしい | 4. その他() |
| 5. 特に希望はない | |

○をつけた内容の具体的な理由や意見等

【1. 体づくりに力を入れてほしい】

- ・健康な体が一番だと思います。・年々体力の低下が見られるため
- ・小学校に向けて体力づくり、力をつける ・小学校に向けて体力づくり、家で運動は難しい
- ・小さいうちに運動神経がほぼ出来上がると聞いたことがあります。いろいろな動きを体験してほしいです。スムーズに小学校生活にはいれるように連携を強めてほしいです。
- ・健康な体で様々な遊びを経験してほしい ・運動が好きな子に育ててほしい
- ・親では体験させてあげられないような体づくりをさせてあげてほしい
- ・体のいろいろな使い方をできるように教えてもらったり、挑戦する機会をつくってもらいたいです。倒立、逆上がり、スキップなど、遊びの中で気軽にやってみる、体験したり知るチャンスを作ってもらえるとありがたいです。
- ・沢山運動をしたりして運動のできる子になってほしいため
- ・体力知能とともに学ばせてもらいたい ・体力がまだついていなくよく風邪、喘息症状が出るため
- ・子ども二人とも男なので、活発で運動が好きになってもらいたいですし、健康面も考えて体づくりに力を入れてもらいたいと思いました。
- ・幼いころから体力をしっかりつけて、体を強くしていきたい、それと同時に仲間(友達)との絆もしっかりと築いてほしいと願っているため。
- ・幼いころからしっかり体力をつけて健康で強い子に育ててほしい
- ・小学生になったときに参観日などできちんと座れていない子どもを見るので、体づくりが大事だなと思うので
- ・現在も実施されているリズム運動は家では親が教えることができず、良い刺激となっている。続けて実施してほしい。
- ・就学前の子どもは、様々な経験をして、学習に向けてのペースづくりに大切な時期だと思うので、しっかり体を動かして、様々な感覚を体験して、ペースをしっかり作ってほしいからです。
- ・今しているように

【2. 小学校との連携を強めてほしい】

- ・小学校で学ぶ勉強を体験してほしい ・スムーズに小学校へ移行できるように
- ・小学校へ楽しみに入学してくれたらいいと思うので。
- ・年少年中までは年上の事遊ぶことはあるが、年長になると自分たちよりお兄ちゃんお姉ちゃんとせつする機会がない。小学校の 5 年生もお兄ちゃんお姉ちゃんと交流がありとても楽しかったと言っていました。(兄弟がいないので)
- ・自宅学習する時間をとることが難しく、学習面の遅れが生じないか心配。スムーズに小学校での教育に移行できるよう家庭への助言も含めて、連携してほしい。

- ・フルタイムで仕事をしていると、家庭では子どもの世話で精一杯で、学習をする時間を確保しにくい。教育、学習面の遅れがきになるため、スムーズに小学校での教育に移行できるように連携してほしい。
- ・もう少し小学校に行く機会を増やし、5 年生以外の児童とも触れ合う場を提供してほしい。
- ・(特に年長になってからは)小学校での生活にスムーズに移行できるよう体力づくり、物品の使い方(はさみ、はしなど)、ひらがな、カタカナにふれる機会も(して頂いていると思いますが)引き続き支援してほしい。
- ・進学していくうえで教育環境にスムーズに入って行って欲しいから
- ・仕事を再開すると、家庭で学習する機会を作ることが難しくなる。学習面での遅れが心配なため。

【3. 異年齢保育に力を入れてほしい】

- ・現在も以上見で実施されていて、子供同士で良い刺激になっていると感じる。今後も続けて力を入れてほしい。

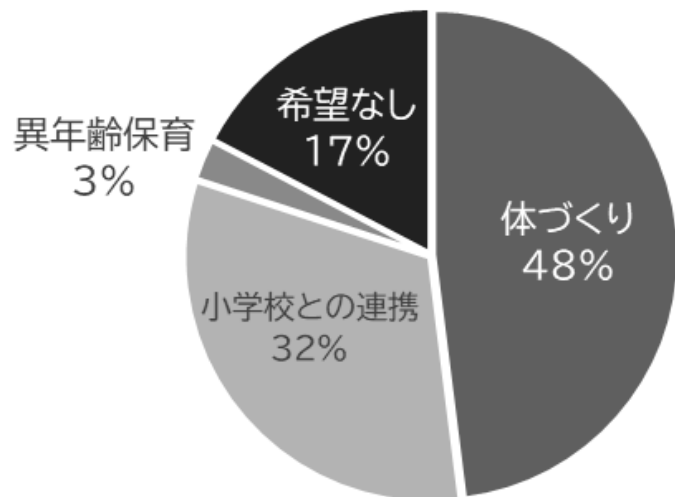
【4. その他】

- 「習い事などについて」
- ・保育所で希望すれば習い事とかもできるようにしたい
- ・私立幼稚園、保育園等でされているような専門スクールにきてもらっての体操教室や英会話教室など。希望者だけでも習い事的な時間がほしいです。
- 「その他」
- ・保育所と幼稚園の枠をなくした、独特の教育・保育方針をもった施設にしてほしい。
- ・しかるべきときは遠慮なく叱ってほしい(しつけ)
- ・子ども園にしてほしい
- ・幼児期の学習をすることで子どもたちが輝くから(1~4 を希望)
- ・今まで通り、自己肯定感を育み、他社との交わりを学ぶ場であってほしい。
- ・非日常体験をさせてあげてほしい(地域交流行事を増やしてほしい)
- ・村として独立しているのでつながりを大切にしたい、自然豊かな環境、社会資源、地域の人たちとの関りを生かしてほしい(地域性を生かす)
- ・教育的な要素(教育的要素)
- ・建物の老朽化が気になる
- ・色々な経験をさせてやりたいと思うので、行事や親子で経験できるもの、自然等とふれあう時間がたくさんあると嬉しいです。

【5. 特に希望はない】

- ・日吉津保育所へ預けていないため、特色がよくわかりません
- ・今の保育所の取り組みは大体満足しているため、ほかにしてほしい事が今は考えられないため。
- ・子どもがのびのびと楽しく過ごせるのなら良い。
- ・まだ利用したことがないのでわかりません
- ・満足しているため

5割の方が「1.体づくりに力を入れてほしい」と回答され、3割の方が「2.小学校との連携を強めてほしい」と回答されています。



問 32 最後に、保育所等の建て替えも含め、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

【保育所に関すること】

> 保育料について

・保育料をもう少し安くして頂けると助かります・・(企業支援の園と金額の差がありすぎて・・)米子と比べてはとても優遇されているとは思いますが・・。図書館をもう少し広くして本を増やしてほしいです。地元には科学館等学べる場所が少なく、県外に良く行っているの近くでそういう施設があれば毎週通いたいと思います。

> 保育士の処遇について

・保育所に先生方には日々お世話になっています。ちがうクラスの先生方も声をかけてくださり、いい先生方ばかりでとてもうれしいです。保育士の給料が安いと全国的に言われていますがぜひ日吉津保育所の先生方にやめてほしくないの、働きやすい環境作りをお願いしたいです。
 ・日吉津村はほかの市町村と比べて子育ての環境か支援が充実していると感じています。それも保育所の先生方などいろいろな方々に支えて頂いているからだと思います。そういう方々も大事にしていきたいなと思います。

> 保育方針等について

・「親と離れるのが嫌ではなく、楽しい場所」3人も保育所にお世話になりました。幼児期には、いろんなものを感じる時期で、子どもと一緒にいられない時を保育所で見てもらい成長してきました、親と所の先生と一緒に子育てする時期だと痛感しています。これからも頑張っていたらと思います。
 ・のびのびとした保育をしていただき、子ども一人ひとりを大切に見てくださりとてもありがたく思っています。個々の自由な時間がもう少し多くあったり、好きな遊びを選択できる時間がもう少し多くあると、よりもっと楽しく過ごせそうな様子でした。(年中、年長児の時)持ち物など準備するものはできるだけ手作りにしたいとは思いますが、市販のもので準備できるようにしていただけるとありがたいです。
 ・日吉津保育所に関して他の保育園などに比べ、保育士の対応・態度がゆるい。日程、行事などの通知が他の園に比べ遅い。上の子、下の子が違うところにかよっているため、保育の質の差を比べてしまいます。

> 育児休業中の退園について

・下の子の妊娠期間中に、育児期間にはいると保育所を基本的には退園になると言われ、不安を感じながら過ごしました。結局、現在も短時間保育で通わせていただきありがたい反面、以前住んでいたほかの自治体では育児中も保育園の継続利用が認められ、時間も標準時間のままだったので差を感じます。特に父親が夜勤の際は、十分な睡眠時間が確保できず辛そうなので、各家庭の事情を配慮してもらえるとさらにいいと思います。人口規模の少ない村であれば対応できるのではないのでしょうか。

・「出産後、上の子は基本的に保育所を退園になると、妊娠した際に言われ、不安な気持ちで過ごしました。次男の育児中は他自治体だったため、妊娠・出産・育児中、いずれも保育所の預かり時間の変更もなく対応してもらい助かっていたので差を感じました。結局、現在も子二人は保育所に通わせていただきありがたいのですが、短時間になったことで、父が夜勤の際に睡眠時間が削られ辛そうです。個別の事情を考慮して保育所の利用を継続できるのであれば、時間の対応も柔軟にもらえるとうれしい保育園を利用できないという話は母子手帳をもらいこいたときに聞き、本当に不安な妊娠期間でした。伝え方やタイミング等考慮されてはどうでしょうか。

・第2子育児中に第1子は退園の可能性があり、実際に退園しやむを得ず保育園→幼稚園へ転園する家庭もあり、親が職場復帰する前提の育児中なら在園させてほしい。

・現在二人の子どもがいますが、一人は保育所を利用中。しかし、育児休暇に入った時点で、子どもが退所をしなくてはならないというのが、子どもが可哀そうだと感じました。たしかに、“保育に欠ける”という部分では家に見る人がいるのだから・・と思われるかもしれませんが、実際は下の子に手がかかり、家のこともしなければならず、そうすると上の子は遊ぶ相手が今までのようにはいかず、イライラし、子どもにとって本当にそれがいいことなのか・・と悩んでしまいます。私自身なかなか余裕が持てないので、上のこの時間も大切と頭の中ではわかっているにもかかわらず思うようにはいかないのです。どうぞその点もわかっていただけたらと思います。よろしく願いいたします。

> その他

・低年齢の小規模保育を廃止し、日吉津保育所にすべての子が入所できるようにしてほしい。

【保育所建て替えに関すること】

> 防犯、防災面について

- ・防災・防犯面でも安心安全な施設としてほしい。
- ・防災対策がしっかり設備できている園舎
- ・防災や安全対策がしっかり考えられている園舎にしていきたい。
- ・保育所…駐車場の空間を安全なものにしてほしい。

> 施設の広さについて

- ・安全で衛生的な保育所新設を希望。 広場・園庭・ホールなど、広々としたものが良い。
- ・広場園庭も広いもの、広場・ホールは行事でも広く使用できるように。
- ・現在の芝のグラウンドがとても良いと思うので、広い芝生を作ってほしい。近くに畑があり、小さい子どもも土遊びができたり、自然とたくさん触れる機会があればいいと思います。リップちゃんの絵(壁面)が子どもたちが喜ぶので、それもあれば喜ぶと思います。今後も住みよい子育てしやすい村づくりをよろしくお願ひします。
- ・伸び伸びと子どもが学んでいけるような設備(広さも含めて)
- ・保育所のなかよし広場がもう少し広くなった方がよい。(建て替えの際)
- ・外で遊ぶスペースを十分に確保したうえで建て替えを検討していただきたい。

> 施設の使いやすさについて

・保育所は今後長期的に使用する施設であるため、工事のやりやすさ(現在の子の保育と並行してすすめなといけなから、本当はこうしたいけどできないとか)を優先するのではなく、一時の不便は仕方ないと考え、最も使いやすい配置、設備にすべき。村民から広く意見を聞くのも大事かもしれないが、それ以上に専門家の意見を優先すべき。また、村でできることは規模的、財政的に限られている。他市町と連携して、サービスの幅を広げてほしい。

> 施設の素材について

・いつも見て頂きありがとうございます。保育所の先生方が見てくださるおかげで安心して仕事に行くことができます。建物の老朽化が気になっていたので建て替え案が出ていることに少し安心を感じました。木の温もりが感じられるような内観だいいなと思います。楽しみにしております。

> その他施設に関すること

- ・子どもがワクワクするようなユニークな建物がいいです。土日でも利用できるスペースや遊具があるといいです。
- ・ホールの床の劣化や気温の対策が不十分と思われる。トイレも古い。なるべく早めに対応してもらえるといいなと思う。

>幼稚園やこども園への移行に関すること

- ・無理だと思いますが、幼稚園が欲しい。一時預かりがあれば、育児の負担も減るのでぜひ作ってほしい。今以上に教育、保育環境をよくすると子どもも増えてより一層日吉津村が活気が出ると思います。
- ・問 15-3 にも少し書きましたが、村内には 1 号認定の子どもの通える施設がないのでほしいです。パートでは育休の前例がないと言われ、第二子出産のため、退職した際、当時年少だった第一子も保育所を退所することになるとの事で、幼稚園の通園も考えましたが、村内には施設がないので大変悩みました。
- ・日吉津保育所を子ども園にしていただけると良いのになど強く思いました。または一時預かりなどでいろんな事情で一時退所した子どもも遊びに行くことができたらいいのになど思いました。
- ・保育所と幼稚園の絆をなくし、人としての礼儀や体力づくり、子ども自身が楽しいと思う施設にしてほしい。
- ・保育所建て替えにもつながりますが早期に子ども園への転換をするなどし、希望をすれば家庭の状況に関係なく、スムーズな小学校の生活にはいれるように、支援していただきたいと思います。

>一時預かりについて

- ・小さい子の一時保育についての支援をお願いします。
- ・一時預かりが欲しい。

>その他

- ・保育所の施設内に小児科医院を作ってほしい。子どもならだれでも利用可能にしてほしい。(保育所～高校まで)希望者の方に無料スクールバスの利用を検討してほしい
- ・保育所も古くなってきていると思うので建て替えも考えてほしいです。小規模も遊具や遊べる広場が近くにあればなと思ったりします。

【児童館に関すること】

>閉館時間について

- ・現在祖母に子育てを手伝ってもらっているので不安はないのです。ただ年長になると、保育所と児童館の閉館時間の差に困っておられる声をよく耳にします。核家族が日吉津も増えているので少し配慮があればと思います。児童館も大丈夫ですよと言って下さるのでそれに甘えて迎えの時間を過ぎてもしそがず平気である親も見たことがあります。親も子どもたちを取り巻くスタッフの方もどちらもいい環境になることを願っております。
- ・来年小学校に上がります。今は時短制度を利用していますが、子どもが小学校にあがると制度が終わってしまいます。学童は 18:00 までと聞いていますがお迎えが間に合いません。日が長い時期には一人で帰らすことも考えていますが、日が短いなどは不安です。できれば保育所と同じ 18:45 までにならないでしょうか？一定の利用料がかかってもかまいません。早い実現を願っております。よろしく願いいたします。
- ・児童館のむかえの時間が 18:00 だと大変です。保育所のように延長してもらえると助かります。

【土日祝日の利用に関すること】

- ・土日など休みの日に子どもが遊べる場所(特に外で遊べない時期)が欲しいです。
- ・休みの日でも利用できるスペースが欲しいです

【小学校に関すること】

- ・小学校にまだはいってはいませんが、これから入る予定なので登校の際は集団登校していただけたらと思います。村内でも新しく来られた家庭では声を掛け合って集団登校されているところもありますが、そうでない家庭は一人で登園されている児童を見かけます。不安でなりません。
- ・問 15-3 にも記入しましたが、小さな村内なのでやむをえないことかもしれないのですが、日吉津小学校に上がる児童のほとんどが日吉津保育所からの子どもたちであるという点に注目していただきたいと思います。しかし、保育所に入所するためには親の就労等の条件が必要であり、それを満たすことができない家庭の子どもは村外の幼稚園等に入らねばならず、入学時に感じるストレスは親子共に保育所から持ち上がる家庭と比較にならないのではないかと思います。
- ・日吉津保育園に通う子どもと米子市内で幼稚園に通っている村内の子どもが小学校入学前に仲良くなるイベントがあればいい。

【その他】

- ・より良い村になるよう村民の意見を聞いてくださってありがとうございます。
 - ・子育てをしやすい環境だなと思います。村内に保育園幼稚園がふえたら、もっと選択肢が広がって良くなるなあと思います。
 - ・道路が日没後は暗く特に危ないので、電灯を増設してほしい。
 - ・”日吉津にも以前に比べて大都市でしかなかったような事が、どんどんと入り込んできています。例えば、24時間営業の店であったり、今までこのあたりで起きなかったような事件が起きたりなど。それを完全に止めることは不可能であるのですが、昔から変わらない自然やここに住む人たちなどに多く触れることにより、よい教育保育環境が保たれるのだと思います。インターネットなどテクノロジーの発展はすさまじいものではありますが、自然に多く親しみ大きな心を持った大人へと成長できる子育てができる日吉津であってほしいです。
 - ・このアンケートがどのように役に立ったのか、どう生かされたのか公表してほしい。
 - ・いろいろな世代が集えるような環境(機会)を増やしてもらいたい。
 - ・交差点に陸橋があると通学に安心です。
 - ・3 人目もほしいが経済的に不安なので金銭面も含め、子どもを安心して育てられる環境を維持してほしいです。
 - ・次回のアンケートはできたらもっとシンプルをお願いします。子連れで外食を気軽にできる場所がほしいので、うなばら壮に遊具と、お子様メニューがほしいです。盆踊り大会の前に日吉津チャンネルで 3 種類の踊り方を流してほしいです。
- > 育休中の手当について
- ・無理だと思いますが、育休中でも手当が欲しい。衣服、おむつふき、おもちゃ等…出費が多すぎて育休中でもしんどいです。
 - ・ミルク費用などの助成がでるのはありがたいと思いました。いろいろなイベントがあるのもありがたいです。